

平成 20 年度 「 乳幼児ふれあい体感事業 」

活水高校では、県子ども未来課と友愛社会館幼稚園の協力を頂き、「乳幼児ふれあい体感事業」を2月10日（火）友愛社会館幼稚園ホールにおいて実施しました。

この事業は、これから親となる高校生に、乳幼児やその保護者とのふれあいをとおして

- 1．乳幼児に対する愛着の感情をもってもらう
- 2．親の役割の重要性を確認してもらう
- 3．命の尊さを実感し思いやりの心を育む

ことを目的にしています。さらに、自分もそうやって育ってきたことに思いをはせ、今の自分や周りの人々を大切にすることを再確認してもらい、その体験を将来に活かしていただきたいと考えて行いました。



10組の親子にご協力頂き、本校からは将来保育士を希望する生徒を中心に、16名が参加しました。

最初は、乳幼児とどう接していいかわからず緊張していた生徒達も、お母さん方のアドバイスとともにだんだんと慣れて、たいへん充実した時間を持つことができました。生徒達は、保育関係の仕事に、ますますやりがいを感じたようです。ご協力頂いた関係の皆様・保護者の皆様に感謝申し上げます。

